

## 令和7年度就労的活動支援事業あり方検討会実施委託

令和7年度就労的活動支援事業あり方検討会実施委託について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 件名	令和7年度就労的活動支援事業あり方検討会実施委託
2 委託内容	(1)現状分析、課題整理・仮骨子の作成 (2)検討会（懇談会）の実施（計4回程度） (3)意見聴取結果報告の作成
3 契約の相手方	株式会社浜銀総合研究所
4 契約金額	8,468千円
5 契約日	令和7年4月1日

### 6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社浜銀総合研究所	481点	1位

### 7 評価基準・評価委員会開催経過等

(1) 評価基準 別紙のとおり
(2) 評価委員会開催日時 令和7年1月24日（金） 10時10分～11時00分
(3) 評価委員会開催場所 市庁舎18階なみき19会議室
(4) 評価委員出席状況 5人中5人出席

### 8 問い合わせ先 健康福祉局高齢健康福祉部地域包括ケア推進課 TEL：045-671-3464

## 提案書評価基準

資料 3

### 1 基本的な評価事項

受託候補者の特定にあたっては、本市にとって最適な事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用し、評価点の最も高い提案者を受託候補者とする。

表1 基本的評価事項

評価項目 ( ) 配点	評価の着目点		配点	評価	評価点
会社の業務経歴 (5点)	過去5年間の同種又は類似業務（自治体等における制度のあり方検討や調査・研究事業等）の実績の内容		5		
予定従事者の経験 及び業務実施能力 (10点)	管理担当者	過去5年間の同種もしくは類似業務（自治体等における制度のあり方検討や調査・研究事業等）の実績の内容	5		
	担当者	過去5年間の同種もしくは類似業務（自治体等における制度のあり方検討や調査・研究事業等）の実績の内容	5		
業務実施方針及び 手法 (60点)	理解度 業務内容の	就労的活動支援コーディネーターの配置に関する国の施策（生活支援体制整備事業等）について、十分に理解しているか。	10		
		横浜市における生活支援体制整備事業の実施状況及び就労的活動支援コーディネーターの配置に係る必要性や課題について、十分理解しているか。	10		
	針 業務実施方	横浜市での事業展開における強みや課題を踏まえた検討の方向性を打ち出せているか。	10		
		委託事業内の各業務の関係性や連動性、業務の効果、効率、妥当性について、目的を達成するために具体的に考えられた事業案となっているか。	10		
		現状把握や分析、検討会等の具体的な実施内容について、現実的かつ効果的なものとなっているか。	10		
	業務の進め方、横浜市との役割分担等の妥当性		10		
取組意欲等 (40点)	業務に対する取組意欲		10		
	理解度、専門技術力		10		
	提案の実現性		10		
	効果的、効率的な検討の工夫の有無		10		

評価項目	評価の着目点	配点	評価	評価点
ワークライフバランス・障害者雇用に関する取組 (3点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定	1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定	1		
	次世代育成支援対策推進法による認定の取得（くるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、よこはまグッドバランス賞の認定の取得、または青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	1		
障害者雇用に関する取組（1点）	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%の達成	1		
健康経営に関する取組 (1点)	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証の AAA クラス若しくは AA クラスの認証	1		
評価点の合計（120点）				

2 評価方法

- (1) 各評価項目について、A、B、Cの3段階評価とする。
- (2) 評価点は以下のとおりとする。
  - 配点 10 点の項目の場合、A＝10 点、B＝6 点、C＝0 点
  - 配点 5 点の項目の場合、A＝5 点、B＝3 点、C＝0 点
  - 配点 1 点の項目の場合、A＝1 点、B＝0 点（C評価はなし）
- (3) 評価委員の合計評価点の 60%を基準点とする（評価委員 5 人全員が評価委員会に出席した場合の満点は 600 点、基準点は 360 点）。基準点に達しない場合は不適格とする。
- (4) 同種又は類似業務の実績については、その認定範囲を明確にし、所定の提出書類に記載すること。

表 2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価			備考
			A	B	C	
会社の業務経歴	過去 5 年間の同種又は類似業務（自治体等における制度のあり方検討や調査・研究事業等）の実績の内容		実績が3件以上	ACに該当しない	実績がない	
予定担当者の経験及び業務実施能力	管理担当者	過去 5 年間の同種又は類似業務の実績の内容	実績が3件以上	ACに該当しない	実績がない	
	担当者		実績が5件以上	ACに該当しない	実績がない	
業務実施方針及び手法	就労的活動支援コーディネーターの配置に関する国の施策（生活支援体制整備事業等）について、十分に理解しているか。		十分に理解している	一定程度の理解がある	理解していない	A評価例 それぞれの国の施策について、根拠を示しながら、正しく説明することができる。
	横浜市における生活支援体制整備事業の実施状況及び就労的活動支援コーディネーターの配置に係る必要性や課題について、十分に理解しているか。		十分に理解している	一定程度の理解がある	理解していない	A評価例 本市の現状、事業を進める意義や課題について、根拠を持って適切に説明することができる。
	横浜市での事業展開における強みや課題を踏まえた検討の方向性を打ち出せているか。		特に優れている	一定程度打ち出せている	妥当とはいえない	A評価例 本市で事業展開するうえでの強み、課題を分かりやすく整理し、適切な検討の方向性を示すことができる。

評価項目	評価の着目点	評価			備考
		A	B	C	
業務実施方針 及び手法	委託事業内の各業務の関係性や連動性、業務の効果、効率、妥当性について、目的を達成するために具体的に考えられた事業案となっているか。	特に優れている	十分である	十分とはいえない	A評価例 提案内容が具体的であり、無駄がなく計画的・効果的で一貫した内容となっている。
	現状把握や分析、検討会等の具体的な実施内容について、現実的かつ効果的なものとなっているか。	特に優れている	妥当である	妥当とはいえない	A評価例 提案内容が具体的・現実的であり、なぜその取組を行うことが効果的なのか根拠を持って説明されている。
	業務の進め方、横浜市との役割分担等が妥当であるか	特に優れている	妥当である	妥当とはいえない	A評価例 横浜市との信頼関係を構築し、適切に判断を仰ぎながら、責任を持って業務を遂行する内容となっている。
取組意欲等	業務に対する取組意欲	非常に意欲がある	意欲がある	意欲がない	
	理解度、専門技術力	特に優れている	十分である	十分とはいえない	
	提案の実現性	特に優れている	妥当である	妥当とはいえない	
	効果的、計画時の検討への工夫の有無	特に優れている	十分である	十分とはいえない	
ワークライフ バランス・障害者 雇用に関する取組	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定	策定し、労働局に出 ている（従業員 101人未満の場合の み加算）	策定していない、 又は策定している が従業員101人以 上	—	
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定	策定し、労働局に出 ている（従業員 301人未満の場合の み加算）	策定していない、 又は策定している が従業員301人以 上	—	
	次世代育成支援対策推進法による認定の取得（くるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、よこはまグッドバランス賞の認定の取得、または青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	取得している、また は認定されている	取得していない、 又は認定されてい ない	—	

評価項目	評価の着目点	評価			備考
		A	B	C	
障害者雇用に関する取組	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%の達成	達成している（従業員 40.0 人以上、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 40.0 人未満）	達成していない（従業員 40.0 人以上、又は障害者を 1 人以上雇用していない（従業員 40.0 人未満）	—	
健康経営に関する取組	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証の AAA クラス若しくは AA クラスの認証	認定若しくは認証を受けている。	認定若しくは認証を受けていない。	—	